

日本デイケア学会誌

デイケア実践研究

The Journal of the Japanese Society for Day Care Treatment

Vol. 8

2005 No.2

◆ 卷頭言

- 「グループ体験を地域での相互支援につなぐ」●松永宏子 1

◆ 実践報告

- 「生活クラブの試み
-将来の生活に備え、生活の知識と技術の習得をめざして-」●原沢祐子 3
- 「精神科デイケアにおける喫茶活動
-7年の振り返りと今後の課題-」●吉澤丸子 12

◆ 特集

- 「精神科デイケアにおけるチームアプローチ」

- 「座談会」●佐々木千鶴子、柴田文江、武田伸郎、川副泰成、鶴見隆彦 16
- 「精神科医の立場から」●衣笠隆幸 31
- 「臨床心理士の立場から」●大塚成仁 38
- 「臨床心理士の立場から」●坂本由紀子 44
- 「作業療法士の立場から」●堀内久美子 51
- 「作業療法士の立場から」●工藤神威 58
- 「精神保健福祉士の立場から」●星島一太 64
- 「看護職の立場から」●木村美枝子 72

◆ 書評

- 「脳と心の調和に向って -新しい精神医療と福祉-」
「ステigmaと差別を超えて -脱施設化と地域ケア-」●浅野弘毅 78

◆ 本の紹介

- 「私は誰になっていく? アルツハイマー病者からみた世界」●小野寺敦志 80

◆ 資料「精神保健医療福祉の改革ビジョン」 82

◆ 役員・5委員会／会則／投稿規定 119